「松阪九条の会」主催

第17回 戦争体験に学ぶつどい



写真家 梅川紀彦 さん

お話　叔父・梅川文男(元市長)のこと、沖縄に出征した兄のこと

コーディネーター〈聞き手〉　富永朋子 さん
(「あらま出版」代表)

日時 2027年1月24日(日)

開場 13:30　14:00~15:30

場所 松阪公民館 講座室1　イオンタウン松阪船江店 内

昭和40年、松阪市が発刊した戦没松阪市民の手紙集『ふるさとの風や』に当時の梅川文男市長は、「どんなに美しい、もっともらしい口実や理屈や理論をつけようとも、他国を傷つけ侵略するような戦争に反対し、平和をどのように維持していくかを、静かに思い、考え、静かに不再戦の決意を持つ手がかりともなり得たら…」と書いています。この梅川文男さんの思いをつなぎ、戦争への歩みを止めることが、今、私たちに求められているのではないでしょうか。梅川文男元市長の甥で写真家、「松阪九条の会」の呼びかけ人の一人でもある梅川紀彦さんに、梅川さんが大事に保管されているいくつかの出征兵士の写真を紹介していただきながら、叔父や出征した兄のことにも触れ、平和の大切さを語っていただきます。

※入場無料

〈松阪九条の会〉　(呼びかけ人代表)　梅川紀彦　岡田久春　後藤健一　多喜正男　山本正和

(事務局連絡先) TEL 090-5860-7889(川喜田) 090-4853-4632(猿木)　E-mail m9jyounokai@ybb.ne.jp

松阪九条の会は憲法第9条(戦争放棄)を守り生かすことをめざして活動しています。

後援　松阪市・松阪市教育委員会